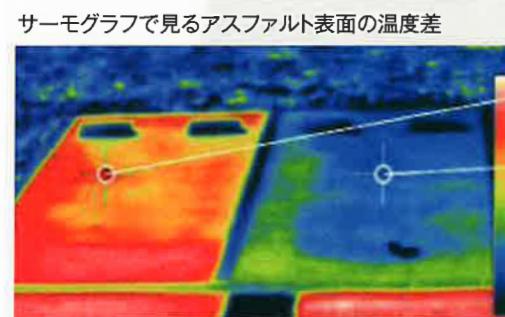


# セラミックによる高遮熱(反射)と 断熱の効果により、路面温度を下げ、 ヒートアイランドを防止します!

※サーモグラフィー参照



マサコートロード塗布60分後、アスファルト表面温度が塗布なし48度に対し、塗布あり38度で10度差。塗布120分後は、塗布なし56度に対し、塗布あり40度で16度差でした。

塗布していない  
アスファルト 48.0°C

塗布した  
アスファルト 38.0°C

塗布前後で表面温度に  
**10.0°Cの温度差**が出ます。

\*天気や条件により温度差の違いが出ます。

マサコートロードは特殊セラミックによって圧縮強度が高く熱を乱反射させることでアスファルトの遮熱効果と断熱効果を発揮します。その表面温度は10度以上も温度が下がります。

## マサコートロード施工事例

CASE 01 鹿児島県歴史資料センター黎明館



マサコートロード施工前



マサコートロード施工後

製品等名	マサコートロード
施工業者	スターhardt株式会社
製品等の特徴	アスファルトの遮熱断熱塗料。セラミックと遮熱顔料をペーリングした塗料で、アスファルトに塗布することで表面の遮熱と粒子間の熱伝導を抑える。
使用(施工)場所	鹿児島県歴史資料センター黎明館 駐車場
期待される効果	アスファルトの高温化を和らげることで、来館者の乗降(障がい者、タクシー利用者)や車の待機時の暑さ対策を図る。
評価時期	H24.3
有効性の認否	○
使用後の評価	・施工部分と未施工部分を比較したところ、施工部分においてはアスファルト表面の温度上昇について抑制効果が確認できた。
参考意見	・アスファルトの表面が上塗りされた状態が続いている、舗装補修をしたようになり劣化防止に繋がると思われる。 ・施工後の臭いもほとんど気にならず、残ることもなかった。

## ▶ 特長 | features

1

### 品質・性能

一般社団法人日本道路建設業協会の材料規格EMPで規格値を満たしています。(密度以外)

項目	品質規格(EMP)		マサコートロード
密度	1.05~1.55g/cm³		0.99 (*1)
加熱残分	50%以上		63.6
乾燥時間	3時間以内		1
耐摩耗性(*2)	500mg以下		86
耐水性	割れ、剥がれ、ふくれ、変色、つやの変化など異常がないこと		異常なし
促進耐候性	割れ、剥がれ、ふくれ、白亜化などがないこと、色差(△E)が5以内であること。	△E 外観	1.1 合格

\*1「密度試験においては規格を満たさなかった。材料の粘性が高く攪拌時に生じた気泡が抜けなかったためと思われる。」という評価を頂いています。  
\*2 摩耗減量を表わし、数値が少ないほど摩耗に強く、塗膜の有効寿命を判定する目安となる。

耐摩耗性試験結果	1	2	3	平均
耐摩耗性 mg	84	98	76	86

2

### 遮熱性・断熱性・保温性

路面温度の温度上昇改善

既存のアスファルトに比べて最大10°Cの温度上昇抑制効果  
(時間が経っても内部温度が上昇しません。)

内部温度の温度上昇改善

セラミックの反射効果でアスファルト内部への熱伝導を抑制。  
冬季の凍上、凍結抑制効果も期待できます。

3

### 安心安全

安全な水性材料で造られているため、無臭で地球環境にも優しい製品です。

4

### 施工性の高さと低メンテナンス

アスファルトに常温で塗布するタイプのトップコートです。  
また施工後は、マサコートロードの材料は飛び散らないので、清掃等も必要ありません。

## マサコートロード施工事例

CASE 02 沖縄県北中城村役場駐車場



施工状況



施工完了



施工完了